

2月の野菜の見通し

令和3年1月29日現在
山形県東京事務所

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	平年比 見込	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量※ (t)	前年 占有率 (%)	
だいこん	11,082	平年 並み	10,732	69	116%	99	0	0.0%	千葉県、神奈川県産は低温と干ばつの影響で作柄はやや不良。数量は前年を下回り、平年並み～微減の予想だが、末端の荷動きは落ち着いており、相場に大きな波はないとみられる。単価は前年を大幅に上回るが、平年比では1割以上安い。
はくさい	12,222	多い	11,907	51	78%	83	0	0.0%	茨城県、群馬県産ともに生育順調。兵庫県産もあり、数量面では十分。現状は安値基調で、2月も上向く要素にかけ、保合いで推移することが予想される。数量は平年並み。単価は平年の半額の水準。
キャベツ	16,495	平年 並み	14,717	59	136%	117	0	0.0%	愛知県、千葉県、神奈川県産は低温と干ばつの影響から生育状況は良いとは言えない。小玉傾向での出回り予想。数量面では平年並み～多く、現状の価格水準のまま推移する予想。単価は安かった前年を上回るが、平年比では3割近く安い。
ほうれんそう	1,703	平年 並み	1,535	403	99%	478	2	0.1%	群馬県、茨城県、埼玉県産は低温と干ばつにより生育にはやや遅れが出ている。全体量は多かった前年を下回るが平年並み。単価は平年比1割以上安い。
ねぎ	4,614	平年 並み	4,318	207	145%	307	36	0.8%	千葉県、埼玉県、茨城県産は作付け増加で、数量はやや多かった前年を下回るが平年並み。中国産の輸入量は少なく、国産の下等級品は引き合いあり。単価は平年並み。

2月の野菜の見通し

令和3年1月29日現在
山形県東京事務所

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	平年比 見込	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量※ (t)	前年 占有率 (%)	
きゅうり	4,663	平年 並み	4,823	450	80%	389	-	-	生育は各地大きな問題なく、数量は平年並みにある見込み。恵方巻きの時期を過ぎると相場は下落し、例年どおりの流れか。単価は平年比でやや安い。
トマト	4,796	平年 並み	5,118	428	82%	412	-	-	熊本県、栃木県、愛知県産の生育は概ね順調。1月後半は熊本県産が減少する見込みだったが、予想以上に数量がある。全体の数量は前年並みから微減だが、市場外の出回りが増えているためか需要は供給量に見合わず、価格は平年を下回る見込み。

引用資料:「東京都中央卸売市場における野菜の品目別取扱実績」(青果物情報センター)、「野菜の生育状況及び価格見通し」(農林水産省)、「野菜の入荷・市況見通しについて」(東京青果株)

入荷量について:平年並とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示す。「0」はラウンドして1tに満たない入荷があったもの。「-」は本県のデータがないもの(入荷がないか、又は少なかったためにその他の産地に含まれる)